

No.・区分	10211	ハード部門(土木)
タイトル	竣工済立坑へ到達する共同溝トンネルにおける回収型シールド機(やどかり君)の適用	
動機・改善前の状況	到達立坑は竣工済で、マシンの押出しや地上からのアプローチが出来ないため、マシン解体時の作業環境の悪化や既設構築への悪影響が懸念された。	
改善・実施事項	マシン解体時において、最も作業環境が悪化する駆動部本体のガス切断撤去作業を無くすために、本体と駆動部がボルト接合された回収型シールド機(やどかり君)を採用し、シールド工法では初めて、駆動部本体の坑内回収を行なった。	
改善効果	閉塞された作業環境の到達部でのマシン解体作業が、シールド掘進時に使用した換気設備のみでも、良好な作業環境で実施できた。また、マシン解体作業中に見学会等が実施されたが、特に作業を中断する必要なく、工程的にも従来仕様のシールド機よりも有利であった。	
活動内容 改善事項の図、 写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>回収台車</p> <p>転倒防止鋼材</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>駆動部反転</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>駆動部坑内搬送</p> </div> </div>	

**Good Practice!**